

令和5年度 第19回春の全国中学生ハンドボール選手権大会 群馬県予選会 要項

1. 主催 群馬県ハンドボール協会
2. 主管 群馬県ハンドボール協会 中学生委員会
3. 会期 令和5年12月 2日(土)
令和5年12月10日(日)
4. 会場 12月 2日(土) 妙義総合体育館
12月10日(日) 甘楽中学校体育館
5. 競技規則 令和5年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則による。
(1) 令和5年度日本ハンドボール協会規則で行う。
(2) 競技時間 25-10-25

決勝戦は、同点の場合、第1延長、第2延長実施後、7mTCで勝敗を決する
それ以外の試合は、第一延長実施後、7mTCで勝敗を決する。
※トス及びユニフォームの確認をハーフタイムに行うので代表者は必ず、
オフィシャル席に集合すること。第1試合は、競技開始30分前に行う。

(3) 使用球 (公財)日本ハンドボール協会検定球を使用する。
男子 日本ハンドボール協会検定球(2号)
モルテン H2D4000 D60 ミカサ HB240B-W
女子 日本ハンドボール協会検定球(1号)
モルテン H1D4000 D60 ミカサ HB140B-W
※2日 男子 ミカサ 女子 モルテン 10日 男子 モルテン 女子 ミカサ
6. 参加資格 (1) 令和5年度に群馬県協会を通じて、(公財)日本ハンドボール協会に登録したチームであること。
(2) チームの構成は、役員4名・選手15名以内とし、令和5年度に群馬県協会を通じて、(公財)日本ハンドボール協会に登録した役員・選手であること。
(3) チームは、中学校及び合同チーム、総合型地域スポーツクラブなどのクラブチームとする。
(4) 上記(2)チームの出場については、保護者の同意を得た選手および在学する学校長の判断に従うこととする。(クラブチームについては、学校長判断は不要)
(5) 選手は、あらかじめ健康診断を受け、参加については在学する学校長の承認を得ること。(クラブチームについては、学校長の承認は不要)
(6) 選手は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
(7) 中体連チームは、男子4チーム、女子3チームとする。
クラブチームは、男女ともに1チームとする。

【合同チームとは】

- ①「全国中学校体育大会合同チーム参加規程*」による2校以上からなる合同チーム
*「全国中学校体育大会合同チーム参加規程」(抜粋)
趣旨：少人数のチームにつき単独でチーム編成ができないための救済措置であり、勝利至上主義のためのチーム編成であってはならない。
条件：合同チームとして、それぞれの学校教育計画に基づいて活動している。
 - ②上記の趣旨にのっとり中学校チームとクラブチームからなる合同チーム
 - ③上記の趣旨にのっとり複数のクラブチームからなる合同チーム
以上、7人以上のチームに少数のチームが入ることも認めるが、補強、選抜等の勝利至上主義のチームであってはならない。
- ※合同チームの編成については、群馬県ハンドボール協会中学生委員会の内規をもとに出場の有無を検討し、群馬県ハンドボール協会会長の承諾のもとに参加を認める。

7. 参加料 1チーム 5,000円の参加料を大会当日に納入すること。
8. 組み合わせ 11月4日(土)にYokowoシルクアリーナ富岡で行われる組み合わせ会議にて決定する。
9. 引率・監督 (1)引率責任者は、中学校および中学校の合同チームにおいては、学校長の認める当校の職員、クラブチームにおいては登録チームの代表者とする。
(2)チーム役員は、中学校および中学校の合同チームにおいては、学校長が認める指導者(外部指導者含む)、クラブチームにおいては、登録チームの役員とし、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
(3)チーム役員は、(公財)日本ハンドボール協会が認める公認スポーツ指導者であることが望ましい。
10. その他 (1)ユニフォームは、CP、GKともに濃淡がはっきりした区別できる2着以上(なるべく4色)を、用意することが望ましい。
(2)引率者は、選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
(3)松ヤニ、松ヤニスプレーの使用は禁止する。ただし、両面テープの使用は認める。
(4)体育館への入場は、必ず体育館用シューズを使用すること。また、各チームで会場美化に留意し、ゴミは必ず持ち帰ること。

【大会申込について】

参加チームは、大会参加申込書を記入の上、11月27日までに中学生委員長齋藤宛にメールを送付すること。原本については、12月2日(土)に持参すること。

問い合わせ先：群馬県ハンドボール協会 中学生委員長
齋藤 央貴
o_s_hbplayer@yahoo.co.jp